

新司法試験短答過去問集(行政法)  
誤植訂正表

2012年3月31日  
第1版  
スクール東京

ページ	該当箇所		変更前	変更後
	問題番号	場所		
6	21-21	ウ肢 解説	根拠法規の趣旨や仕組みに応じて民事法を排除すべきか適用すべきか判断する必要がある。	<b>公権力の行使・公の行政活動であっても、民事上の私人の行為と同視できる場合がありうる。</b>
10	19-24	イ肢 解説	行政機関の保有する情報の公開に関する法律1条1条	行政機関の保有する情報の公開に関する法律1条
10	19-24	ア肢 解説	アカウントビリテイ	アカウントビリテイ
20	プ-28	イ肢 <判例>	最判昭38.4.8	最判昭38.4.2
34	22-24	ウ肢 解説	機械的な判断をすることができない。	<b>一義的な判断をすることができない。</b>
50	23-26	ウ肢 解説	撤回とは、有効に成立した行政行為について、後発的な事情を理由として、行政庁がその効力を消滅させる行為をいう。	撤回とは、有効に成立した行政行為について、後発的な事情を理由として、行政庁がその効力を消滅させる処分をいう。 <b>本件期限条項は、公害防止協定というA町と処分業者の私法上の契約に定められたに過ぎず、それ自体、行政処分である設置許可処分の効力を左右するものではない。</b> よって、本件期限条項に反することが、設置許可処分の効力を否定する事情にあらず、撤回に当たらない。 なお、本件期限条項違反については、私法上の契約違反である以上、債務不履行責任が問われるに過ぎない。
80	19-31	ウ肢 解説	何らかの方法で強制的に支払を強制できないとすると	何らかの方法で支払を強制できないとすると
144	18-39	ウ肢 解説	法律又は条例に他の審査長に対して	法律又は条例に他の審査 <b>庁</b> に対して
160	18-40	ウ肢 解説	異議申立てについての決定を知った日から30日	異議申立てについての決定 <b>があったこと</b> を知った日の <b>翌日</b> から30日
164	19-40	ア肢 解説	行政不服審査法の手続を排除している。	行政不服審査法の <b>適用</b> を排除している。
173	20-33	問題文	後記の1から10までの中から選びなさい。【甲群】	後記の1から10までの中から選びなさい。 【甲群】
214	19-37	解答	イ,	<b>イ2,</b>
228	プ-13	イ肢 解説	本案による権利の実現を前倒しで暫定的に実現すること	本案による権利の <b>保護</b> を前倒しで暫定的に実現すること
254	20-36	イ肢 解説	行政事件訴訟法行訴法45条	行政事件訴訟法45条